

## Jミルク「牛乳乳製品のインバウンド等消費拡大事業」に関する 事業協力者の募集について

独立行政法人農畜産業振興機構による「[インバウンド等牛乳乳製品消費拡大緊急対策事業](#)」の事業実施主体として一般社団法人Jミルク(以下「Jミルク」という。)が実施する事業に関する事業協力者を募集します。事業への協力を希望される方は下記の通りご応募ください。

### 記

#### 第1 趣旨

日本の牛乳乳製品の品質が高く、特にアジア圏において人気があるが、十分な魅力が十分に海外に認識されておらず、その潜在能力が十分に生かしきれていない状況にある。このため、Jミルクでは、コロナ禍で制限されていた訪日外国人観光客の受け入れが緩和され、今後もインバウンド需要の回復が見込まれることを踏まえて、日本の牛乳乳製品の一層の需要拡大が期待される国(香港・台湾・シンガポール・タイ・ベトナム・マレーシア)を始めとして、多くの外国人に国産牛乳乳製品の魅力を発信する機会を作り、今後の輸出促進等に等につなげる取組を実施する。

また、国内の課題として、小中学校の休業期間等に学校給食がない子供の成長に必要な栄養素が十分に摂取できない課題があることから、子ども食堂等を通じて、この課題を啓発し、牛乳等の購入促進につなげる取組を実施する。

#### 第2 対象事業

別紙1:「牛乳乳製品のインバウンド等消費拡大事業」の通り

応募に際しては、公募事業の一部、または全ての事業でも応募可とする。

#### 第3 応募資格

本事業を実施する経験及び能力を有し、業務及び経理等について適切かつ効率的な管理体制をもつこと。

#### 第4 応募手続

1. 募集期間 2023年4月7日(金)から2023年4月26日(水)正午

2. 応募方法等

別紙2「事業協力参加表明書」と、事業に関する提案書(以下「企画提案書」という。)を1部添付し募集期間内に「応募・照会等窓口」にメールにて提出すること。

3. その他 応募に係る費用は一切支給しないものとする。

#### 第5 企画提案書

1. 企画提案書は以下の項目について記載すること。

書類の様式等は定めないが、1事業あたりA4版10ページまでに取りまとめること

とする。(表紙・会社概要・見積書は含めない)なお、企画提案書は、別紙の事業の区分を明確にして作成すること。また、複数事業に応募する場合は、会社概要等重複する内容については、省略可。

(1)実施計画、実施方法及び実施体制

事業毎の実施計画・内容・スケジュールを記述すること。また社内の実施体制、責任者、必要に応じて主要なクリエイター及びライター、パートナー会社等を明確にすること。

(2)事業に必要な経費及びその積算内訳(見積書)

なお、企画費・管理費等については、その合理的根拠を明確にすること。

例えば、企画及び管理に必要な作業量やその単価等。

募集事業によっては事業内容の分割応募を可能としています。別紙 1 の各事業において、事業内容が区分整理されている場合には、応募内容を明示の上、応募のすること。

(3)関連事業の実績

事業毎に類似する実績があれば記載すること。

(4)その他参考となる資料

2. 提出された企画提案書は次の通り取り扱うこととする。

(1) 企画提案書は返却しない。

(2) 企画提案書は採点等本事業にかかる事務手続以外の目的に使用しない。

## 第6 事業協力者の選定等

1. 事業協力者の選定については、企画提案書を選定会議で審査することにより行う。なお審査を行う上で必要があるときは参加者に対し企画提案書の内容について説明を求められることがある。
2. 選定の基準は①企画内容、②価格の順に選定することとし、早期に事業を開始できる勘案することとする。
3. 選定結果は2023年4月28日(金)までにすべての参加者に通知する。

## 第7 事業実施等

事業実施内容は、企画提案内容を両者で協議のうえ決定する。実施期間は、契約の日から2024年3月末日までとする。

## 第8 応募・照会等窓口

本事業の詳細のお問い合わせは下記宛てにお願いします。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 5 階  
一般社団法人 J ミルク 生産流通グループ 関芳和  
TEL:03-5577-7493 y-seki@j-milk.jp

以上

## 牛乳乳製品のインバウンド等消費拡大事業における事業協力者関連事業

事業No	実施項目	事業目的	実施内容	実施期間	主なターゲット	企画にあたっての留意点	予算の目安 (百万円・税込)
1	訪日外国人への牛乳等割引クーポンの配布	訪日外国人に対し割引クーポンを配布し、国内の店舗で購入しやすくし国産牛乳の魅力を伝える	① 空港・ホテル・観光地等で、訪日外国人に対し国産牛乳の半額割引クーポンを配布する。 ② クーポンが使用できる店舗は、全国チェーン(コンビニエンスストア・量販店等)とする。 ③ 割引対象は、全国チェーンと協議の上、Jミルクが定める。 ④ クーポンの有効期限(60日間程度を想定)を設定し利用促進を図る。 ⑤ 配布総定数は、85万人/月×3回を想定	5月～2月 (可能な限り早期に開始)	訪日外国人	① 訪日外国人により多くのクーポンを配布できること。 ② 全国チェーンとの良好な関係構築を行い円滑なクーポン利用のスキームを確立する。 ③ クーポンの利用率によっては、事業費が大きく下ぶれする可能性がある。	250
2	訪日外国人への空港・観光地等牛乳配布	訪日外国人に対し牛乳を配布し国産牛乳製品の魅力を伝える	① 空港・観光地等で、訪日外国人に対し国産牛乳をサンプル配布する。なお、空港でのサンプル配布許可は関係機関とJミルクが調整する。 ② 配布場所は主要国際線空港のほか、観光地でも配布できるものとする。 ③ 牛乳の調達にはJミルクが関係団体の協力を得て行うものとする。(費用には含まない) ④ より多くの旅行客に配布できるよう、会場の設営やチラシの配布を行う。 ⑤ 配布想定回数・本数は、6箇所×5日×4,800本(LL牛乳200ml)想定		訪日外国人	① 重点輸出国の訪日外国人をターゲットに牛乳を配布できる工夫 ② 配布施設での円滑な配布を行うための運営上の工夫 ③ 国産牛乳乳製品をPRするためのコンテンツ(チラシ等)の制作	8～15
3	訪日外国人への観光地等での料理・デザート等の試食・販売	訪日外国人に対し、国産牛乳乳製品を利用した料理を食べてもらふことで、国産牛乳乳製品の魅力を伝える	① 訪日外国人が多い観光地や都市等でキッチンカーやポップアップストア等により、牛乳乳製品(特に国産チーズや生クリーム等を想定)を多く使用した料理やデザートを試食・販売する。 ② 料理・デザートは、国産牛乳乳製品を多く使うレシピであれば内容は問わない。 ③ 価格設定は、利益が出ずより多くの外国人に購入してもらえらる価格設定をする。 ④ 実施場所・販売回数等は予算の範囲内で設定する。(2週間×10箇所想定)		訪日外国人	① 国産牛乳乳製品を多く使用し、外国人に好まれる料理・デザートレシピの提案ができる工夫 ② より多くの外国人に食べてもらうことができる販売場所の設定 ③ 衛生的で安全性を確保する取組みの工夫	70
4	輸出国での牛乳乳製品PRイベント	輸出重点国におけるPRイベントで国産牛乳乳製品の魅力を伝える	① 輸出先重点国(香港・台湾・シンガポール・タイ・ベトナム・マレーシア)において、国産牛乳の広報活動を行う。例えば、国産牛乳乳製品のフェアの開催や現地での広告のほか、日本の牛乳乳製品のPRコンテンツの制作などが想定されるが、より効果のある提案を採用したい。 ② 重点国のうち3か国程度での実施を想定。(予算の範囲内であれば増やすことも可能)		現地外国人	① 国産牛乳乳製品の魅力を伝えることができる広報活動の工夫 ② 現地イベント会社は量販店等との連携によりPR効果を出すための工夫 ③ 国産牛乳乳製品輸出事業者との連携	45
5	子ども食堂等での牛乳等割引クーポンの配布	子ども食堂等を通じてクーポンを配布し購入しやすくし学校休業日の牛乳乳製品の需要拡大を図る	① 子ども食堂やフードバンク等を通じて半額割引クーポンを配布する。 ② クーポンが使用できる店舗は、全国チェーン(コンビニエンスストア・量販店等)とする。 ③ 割引対象は、全国チェーンと協議の上、Jミルクが定める。 ④ クーポンの有効期限は、学校休業日(夏休み・冬休みを想定)を勘案・設定し利用促進を図る。		小中学生等	① より多くの児童生徒等にクーポンを配布できること。 ② 全国チェーンとの良好な関係構築を行い円滑なクーポン利用のスキームを確立する。 ③ クーポンの利用率によっては、事業費が大きく下ぶれする可能性がある。	420～427
総 額							800

※より事業効果を高めるために、実施項目ごとで予算は目安から総額を超えない範囲で割振りを多少変更することも可能です。

2023年 月 日

一般社団法人Jミルク 専務理事 殿

住所  
商号または名称  
代表者氏名

「牛乳乳製品のインバウンド等消費拡大事業」に関する事業協力参加表明書

標記、事業に係る企画提案書を下記の通り提出します。

記

応募事業 応募する事業に○を記入。

応募事業 (○を記入)	No	実施項目
	1	訪日外国人への牛乳乳製品割引クーポンの配布
	2	訪日外国人への空港・観光地等牛乳配布
	3	訪日外国人への観光地等での料理・デザート等の試食・販売
	4	輸出国での牛乳乳製品PRイベント
	5	子ども食堂等での牛乳乳製品割引クーポンの配布

添付書類:企画提案書 1部

(担当者)

所属・役職

担当者氏名

電話番号・ファックス番号

E-mail

以上